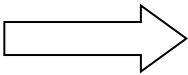


自作教具の活用事例

【作品名】 すみっこぐらし平仮名カード	【学校名】 日立市立田尻小学校
【活用できる領域・教科等】 国語科	【制作者名】 篠原 尚人
【制作の意図】 本学級に在籍している児童の中には、平仮名の読みを苦手としている者がいる。苦手であるため、意欲が湧かず、平仮名の読みの練習を避けがちであった。この状況を変えるため、児童が好きなキャラクターを活用して平仮名の読みの練習をすれば、読みが上達するだろうと考え、制作をした。	【使用の方法】 児童に表側の平仮名だけ書いてあるカードを見せる。読めたときは、たくさん褒め、次のカードを見せる。読めないときは、裏側を見る。裏側には、「すみっこぐらし」のイラストと平仮名が書いてあるので、ヒントになる。
【制作上の工夫】 画用紙の裏には、「すみっこぐらし」のキャラクターと名前を平仮名で書き、キャラクターを見ると平仮名が読めるようにした。表にはキャラクターの名前だけを平仮名で書いた。キャラクターの名前を読めないときは、裏を見ると読めるようにした。	【見取り図】 カード（表） （例） 平仮名 カード（裏） （例） キャラクター 平仮名 
【写真】 	【使用効果と応用発展】 ○平仮名を読むのが苦手な児童にとっては、意欲をもって楽しく平仮名の読みの練習に取り組める。楽しく練習していると、いつのまにか読めるようになっていく。 ○平仮名を漢字やローマ字に変えてカードを制作することもできる。ただし、児童が興味をもっているキャラクターでないと、意欲的に練習に取り組まない可能性があるため、キャラクター選びには気を付ける。
【材料・材質・部品等】 画用紙 すみっこぐらしのキャラクターのり マジックペン	